



福島医発第2657号(地)

令和2年 1月21日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎に係る
厚生労働省プレスリリースについて(令和2年1月20日 第5報)

中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎については、現在、厚生労働省において情報収集しており、同省ホームページ(下記URLをご参照)において随時公表されているところです。

今般、1月20日付けで同省においてプレスリリース(第5報)がなされた旨、日本医師会より情報提供がありました。

同リリースにおいては、武漢市からの帰国者、入国者に対し、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に医療機関に連絡した上で、受診すること、また、医療機関の受診にあたり、武漢市滞在歴があることを事前に申し出ることを求めています。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

【厚生労働省HP】

○中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎の発生について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 田中泰之
会長 島田昇二郎

(健Ⅱ213F)

令和2年1月21日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 范 敏

中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎に係る
厚生労働省プレスリリースについて（令和2年1月20日 第5報）

中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎については、現在、厚生労働省において情報を収集しており、同省ホームページ（下記URLをご参照）において随時公表がされているところです。

今般、1月20日付けで同省においてプレスリリース（第5報）がなされましたので、取り急ぎ情報提供させていただきます。

同リリースにおいては、武漢市からの帰国者、入国者に対し、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に医療機関に連絡した上で、受診すること、また、医療機関の受診にあたり、武漢市滞在歴があることを事前に申し出ることを求めています。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知方ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

【厚生労働省HP】

○中華人民共和国湖北省武漢市における新型コロナウイルス関連肺炎の発生について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

令和2年1月20日（月）

【照会先】

健康局 結核感染症課

感染症情報管理室長

梅田 浩史（内線2389）

課長補佐 加藤 拓馬（内線2373）

課長補佐 上戸 賢 （内線2935）

（代表電話） 03（5253） 1111

（直通電話） 03（3595） 2257

報道関係者各位

中華人民共和国湖北省武漢市における 新型コロナウイルス関連肺炎について （第5報）

1月20日現在の状況及び厚生労働省の対応についてお知らせします。（1月20日までの武漢市やWHO等から発表された内容を踏まえ、第4報から下線部分を更新しました。）

新型コロナウイルスの感染者について、我が国では1名の感染者が報告されております（https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08906.html）。現在、我が国では、積極的疫学調査により、41名の健康観察対象者を特定しております。当該健康観察対象者については、引き続き健康観察を実施していますが、これまでに新たな感染者は確認されていません。

厚生労働省では引き続き情報収集を進めてまいります。

1. 本疾患について

- ・感染経路：不明。ヒト-ヒト感染の明らかな証拠はない。また、医療従事者における感染例も確認されていない。
- ・発生場所の疫学的な特徴：海鮮市場（華南海鮮城）と関連した症例が多い。当該海鮮市場は、野生動物を販売している区画もある。現在は閉鎖中。
- ・病原体診断の現状：中国武漢市において入院中の肺炎患者の検体から、遺伝子配列解析により新型コロナウイルス*が同定され、現在その遺伝子配列の情報が公開されている。引き続き、中国において当該ウイルスの病原性の同定や疫学調査、臨床症状等について専門家による検討・評価が行われている。

* (参考) コロナウイルスとは

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスである。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られているが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるSARS-CoV（重症急性呼吸器症候群コロナウイルス）とMERS-CoV（中東呼吸器症候群コロナウイルス）以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまる。

詳細は感染症研究所の情報ページを参照されたい。

国立感染症研究所 ヒトに感染するコロナウイルス：

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>

2. 国外の発生状況について

・ 武漢市衛生健康委員会からの発表によると、1月20日現在、新型コロナウイルス関連の肺炎と暫定的に診断されている患者は198例（うち25例が退院・治癒、44例が重症（うち9名が特に重症）、3例が死亡）。

疫学調査にて、濃厚接触者（家族や医療従事者等）における新たな感染者は確認されていない。

・ 当該疾患の患者の症状は、発熱、全身倦怠感、乾いた咳。入院患者では呼吸困難も多い。入院時のバイタルサインは比較的安定している。

・ 1月20日世界保健機関（WHO）によると、中国の深圳市や北京市にて新型コロナウイルス関連の肺炎の感染者（深圳市1名、北京市2名）が確認された。中国で武漢市以外から感染者の発生が確認されたのは初めてであり、現在当局により疫学調査が進められている。いずれも武漢市に渡航歴があるとされている。

・ タイ政府からの発表によると、1月17日現在、新型コロナウイルス関連の肺炎と暫定的に診断されている感染者は2例。感染者の容態は回復している。疫学調査にて、濃厚接触者における新たな感染者は確認されていない。この感染者はいずれも武漢市に渡航歴があるとされている。

・ 1月20日韓国CDCによると、韓国で新型コロナウイルス関連の肺炎の感染者が1名確認された。この感染者は武漢市に渡航歴があるとされている。

3. 国内の発生状況について

・ 1月20日現在、確認されている感染者は1名である。

・ 当該感染者の行動歴について調査が進められており、職場（事務職）等における濃厚接触者は全て特定している。なお当該感染者は外出時にマスクを着用していたことを確認済み。

・ 健康観察対象者41名のうち37名は健康状態に問題は見られず、3名は出国済みで、残り1名については、連絡をとっているところである。現時点で感染者や体調不良者は確認されていない。

4. 厚生労働省の主な対応

【検疫】

・ 空港等の検疫ブースにおける武漢市からの帰国者及び入国者に対する自己申告の呼びかけポスターの更新

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000585391.pdf>

・ 帰国者に対する現行の検疫体制の継続（日本への入国者に対し、サーモグラフィー等を用いて、発熱等の症状がないか確認を実施）し、武漢市からの入国者に対しては健康状態の把握を併せて実施

・ 航空会社に対して、機内アナウンスにて武漢市からの帰国者及び入国者に対する自己申告の呼びかけについて協力を依頼 <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000586401.pdf>

【医療機関・保健所等での対応】

・国立感染症研究所と国立国際医療センターにおいて、医療機関における対応と院内感染対策に関する情報を更新（疑似症サーベイランスの運用を検討する対象を武漢市への渡航歴等がある画像検査などで肺炎と診断された方へ拡大）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/9310-2019-ncov-1.html>

・国立感染症研究所と国立国際医療センターにおいて、新型コロナウイルス関連肺炎患者の退院及び退院後の経過観察に関する方針（案）を策定

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/9314-ncov-200117-2.html>

・国内で確認された感染者の濃厚接触者に対して健康観察を引き続き実施

・中国からウイルスの遺伝子配列情報が公開されたことを踏まえ、国立感染症研究所で検査方法を構築。

・国立感染症研究所において、新型コロナウイルス関連肺炎に対する積極的疫学的調査実施要領（暫定版）を作成

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2484-idsc/9313-ncov-youryou200117.html>

・自治体及び関係機関に対し、原因が明らかでない肺炎等の患者に係る、国立感染症研究所での検査制度（疑似症サーベイランス）の適切な運用について依頼<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000582709.pdf>

【情報発信】

・厚生労働省検疫所ホームページ「FORTH」における、渡航者への注意喚起

<https://www.forth.go.jp/topics/20200106.html>

・厚生労働省Twitter等によるタイムリーな情報発信の実施

◆国民の皆様へのメッセージ

○新型コロナウイルス関連肺炎に関するWHOや国立感染症研究所のリスク評価によると、現時点では本感染症は、家族間などの限定的なヒトからヒトへの感染の可能性が否定できない事例が報告されているものの、持続的なヒトからヒトへの感染の明らかな証拠はありません。風邪やインフルエンザが多い時期であることを踏まえて、咳エチケットや手洗い等、通常の感染対策を行うことが重要です。

○武漢市から帰国・入国される方におかれましては、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に医療機関へ連絡したうえで、受診していただきますよう、御協力をお願いします。また、医療機関の受診にあつては、武漢市滞在歴があることを事前に申し出てください。

(参考)

・中国における原因不明肺炎について（世界保健機関（WHO）Disease Outbreak News）：

<https://www.who.int/csr/don/05-january-2020-pneumonia-of-unknown-cause-china/en/>

・海外感染症発生情報 原因不明の肺炎-中国（厚生労働省検疫所HP FORTH）：

<https://www.forth.go.jp/topics/20200106.html>

・中国湖北省武漢市における非定型肺炎の集団発生に係る注意喚起について（事務連絡）：

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000582709.pdf>

- ・ 中国武漢市における肺炎の集団発生に関するWHOの声明（世界保健機関（WHO））：

<https://www.who.int/china/news/detail/09-01-2020-who-statement-regarding-cluster-of-pneumonia-cases-in-wuhan-china>

- ・ 武漢市衛生健康委員会からの原因不明肺炎に関する報告書(武漢市衛生健康委員会)：

<http://wjw.wuhan.gov.cn/front/web/showDetail/2020012009077>

- ・ 武漢市衛生健康委員会からの原因不明肺炎に関する問答(武漢市衛生健康委員会)：

<http://wjw.wuhan.gov.cn/front/web/showDetail/2020011109036>

- ・ 中国における新種のコロナウイルスについて（世界保健機関（WHO）Disease Outbreak News）：

<https://www.who.int/csr/don/12-january-2020-novel-coronavirus-china/en/>

- ・ タイで新種コロナウイルスの肺炎が報告

<https://www.who.int/thailand/news/detail/13-01-2020-thailand-responding-to-the-novel-coronavirus>

- ・ 厚生労働省Twitter

<https://twitter.com/mhlwtwitter?lang=ja>

- ・ 広東省衛生健康委員会からの原因不明肺炎に関する報告書（広東省衛生健康委員会）

http://wsjkw.gd.gov.cn/zwyw_yqxx/content/post_2876057.html

- ・ Press Release on the first imported case of the novel coronavirus(2019-nCoV) in Korea

<http://www.cdc.go.kr/board/board.es?mid=a304020000006bid=0030>



PDFファイルを見るためには、Adobe Readerというソフトが必要です。Adobe Readerは無料で配布されていますので、こちらからダウンロードしてください。